

奈良県は、自然災害の被害がこれまで少ない県でした。これからも日本一災害に強い奈良県を目指して頑張っていきたいと思います。



奈良県知事

荒井正吾

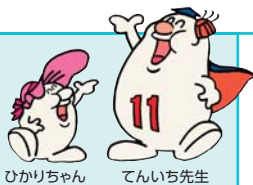
災害の被害の最大のものは人間の生命です。これからも人命を守ることを最大の目標にしていきたいと考えています。自分の身は自分で守ることが大基本であるならば、人生のいろいろな段階で襲ってくる危機にどのように対処するのか、危機の時の「感を養う」ことも大事なことです。そのような「感」は、実りある人生を過ごすために役立つことも多いと思われます。

自然災害発生時に、他人を助ける心懸けも必要と思います。地域で助け合う仕組みも重要です。自治会などが防災で頑張っている地域は防犯も達成されています。

近い将来、奈良県を襲う可能性のある大規模災害に南海トラフ地震があります。五條市に建設予定の大規模広域防災拠点が奈良県民の生命だけでなく、紀伊半島のより多くの人の生命を救うことになればと願っています。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



ひかりちゃん てんいち先生

11月11日は「介護の日」

令和3年10月1日現在において、我が国における高齢者の割合は28.9%に達した。超高齢社会である現代において、家族の介護に携わる人はますます多くなっていくだろう。

私の祖母は、韓流スターや演歌歌手の応援・旅行・カラオケ・舞台鑑賞など楽しいことが大好きだった。しかし、少しずつ介護が必要になり、自宅で伯母と同居することになったが、家の中でも杖を使用し、外出時には車椅子が必要な状態になった。そして、最終的には入院生活を送ることとなった。

自宅で生活していた頃は、好きなことが段々とできなくなりイライラが募る祖母と、介護疲れで余裕を無くしている伯母がケンカすることもあった。しかし、祖

母が入院して亡くなるまでの約1年半、家族が毎日のように病院へ通い、一緒に韓流ドラマや舞台のDVDを見るなど楽しい時間を過ごした。祖母との時間は、たとえ介護が必要になっても、その人らしい生活を送ることの大切さを感じる機会となった。

11月11日は「介護の日」。多くの人にとって身近になっていく介護について、大切な人のことを思いながら考えてみませんか。

今月のポスター



橿原市立晩成小学校5年
ふじま りさ
藤間 梨沙さん



曾爾村立曾爾小中学校9年
つばね たくま
樫根 拓真さん

※学校名・学年は作品作成時のものです。

アンケート&プレゼント

県公式スマホアプリ「ナラプラス」で「県民だより奈良」を読み、電子書籍版の感想をe古都ならで回答された方の中から抽選で10名にプレゼントが当たる!

9月号のプレゼント

蒸し寿司 笹の薫り(小)

電子レンジで簡単!笹の葉の香りがふんわり、温めて美味しい9種類のお寿司を1個からお楽しみいただけます。

【商品のお問い合わせ先】
みざさ(株)中谷本舗 ☎0120-234-888



※ご提供いただく個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用させていただきます。
※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※商品はみざさ(株)中谷本舗から直接クール便(冷凍)で発送します。

アンケート応募方法

締め切りは
9月30日(金)

1 ナラプラスをダウンロード

ダウンロードはこちらから▼



Android版



iOS版



2 ナラプラスで下部メニューボタンのeブックを選択し、電子書籍版「県民だより奈良2022年9月号」を読む

3 e古都なら電子申請サービスにアクセスし、アンケートを回答



※パソコンやタブレットでも応募可。詳しくは「e古都なら」で検索。

※「県民だより奈良」への感想やご意見は引き続きハガキでも受け付けています。